

千葉県で高病原性鳥インフルエンザ (H5亜型)発生！

発生農場： 千葉県千葉市若葉区の採卵鶏農家 約35,000羽飼養

経緯： 3月12日夜、飼養鶏に高病原性鳥インフルエンザを疑う症状が認められた千葉市の養鶏場においてA型インフルエンザの簡易検査陽性。
13日未明、家保による遺伝子検査の結果、H5亜型陽性であることが判明し、死亡状況等も合わせて考慮し、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と判定した。

早期発見・早期通報の徹底を！

以下のいずれかに該当する場合は、
必ず家畜保健衛生所に通報してください。

- (1) 鶏冠・肉垂等のチアノーゼ、卵墜及び沈うつなど高病原性鳥インフルエンザが疑われる個体を確認した場合
- (2) 1鶏舎において、1日の死亡羽数が直近3週間の平均死亡羽数と比較して、2倍以上となった場合
- (3) 1鶏舎において、5羽以上がまとまって死亡している、うずくまっている等、異常な状況が確認された場合
- (4) 上記以外で本病が疑われ、異常が確認された場合



沈うつ



肉冠の出血・壊死



脚部皮下の出血



突然死

家きんの急な死亡率の増加や異常があれば、すぐに家畜保健衛生所までご連絡ください！ **24時間受付けています！！**

西部家畜保健衛生所 TEL:0551-22-0771(平日)

携帯:090-5568-0817 又は 090-5564-1018(土日・休日・夜)

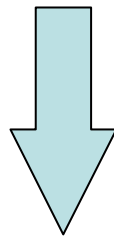
飼養衛生管理基準について 再確認・再点検をお願いします！

今回の千葉県での発生は、今年度、**関東では初めての**発生になります。

今のところ、感染経路はわかっていませんが、農場へのウイルス進入を防止するため、既に何度となく点検等を実施しているとは思いますが、特に、**以下の対策について再確認・再点検をお願いします。**



鶏舎の金網の破れ



鶏舎トタン壁のめくれ

- 鶏舎には**2cm角以下の網目の防鳥ネット**を上から覆うように、ゆったりと垂らすように張り、**間隙を塞ぎ**ましょう。また、破損が見つかったら、**直ちに補修**しましょう。
- 防鳥対策と同様、**間隙を塞ぎ**、ネズミの侵入を防止しましょう。
- ネズミを見つけた場合、その侵入経路を見つけ、捕獲装置の設置、殺鼠剤の使用により駆除しましょう。
- 鶏舎周辺、農場敷地周縁及び農場内道路へ**消石灰**を散布しましょう。
- 鶏舎の中に入ったら、すぐに扉を閉めましょう。